

相談前の準備をしよう

01

小さなことリストアップ

ご相談時には、どんなに些細なことでもお話しください。
今回の工事には関係なさそうだけどやってみようことや、日ごろ感じているストレスもです。漏れなく伝えるのは難しいので、ノートに書き出してみましょう。



！ 具体例

- 充電器の争奪戦になるのでコンセントを増やしたい
- メインはキッチン入れ替えだけど、洗濯機まわりも気になっている

02

優先順位を決める

次に解決したい困りごとの優先順位を考えましょう。
STEP1で書き出した内容に順番をつける、気になる費用や期間などを早く知ることができます。

? リストアップや優先順位なぜ必要なの？

工事には、お客様が思っているより簡単に出来ること、安く出来ること、反対に手間ひまがかかり費用がかさむケースなど。想像では分からないことがたくさんあります。
お客様には最初から諦めずについてほしいと思っているので、リストによる状況整理をお勧めしています。

ご相談

内容と予算のバランスを考えます

STEP1,2をリストにしておくと、内容の濃いリフォーム計画を立てる助けになります。
相談時はやりたいこと、優先順位、予算を踏まえてどんな工事をするか一緒に考えていきます。その時にリストがあると、材料費や人件費、期間を短縮した効率の良い計画が立てられます。結果的に、当初の想定より多くの工事に着手できるケースを多く見してきました。
例えば、単独で5万円掛かる内容の施工AをBと併せたことで、3万円に抑えられた。というケースがあります。

事前準備 出来なくてもいいんです。

リストアップが難しいという方は必ずいらっしゃいます。
その時は打ち合わせでじっくりお話しを聞きながら進めて参ります。
「具体的な困りごとがわからない」という方は過去の事例を踏まえてお話ししますので、お気軽にご相談ください。



Case Study 事例紹介

CASE 知識と技術のアップデート お客様の満足度に繋げる

建築業界の進歩はすさまじく、新しい建材や手法がどんどん開発されています。そのため、毎月勉強会へ参加し、新しい知識を習得しています。
棟梁は誰かについて技術を体得できる立場ではありません。だからこそ、様々なケースに対応できるよう、技術と知識両方の更新が必要と思っています。お客様の満足度が少しでもあがるように心がけています。



住友不動産勉強会

こんなことを学んでいます

アスベストの処理方法

古い天井や床などの建材にはアスベストが含まれていることがあります。解体や処分方法には厳しく規定があり、それに準じた処理方法を勉強します。

耐震工事の施工方法

金物の取り付け方、ビスの打ち方など部材のメーカーによって違うため、新しい部材が出たら技術講習会があります。



お客様への安全対策

ある回では、お客様が不用意に工事現場に入ってしまう、床板を踏み抜いて事故になる事案が取り上げられました。事故を防ぐため、安全対策を怠らないよう注意喚起されています。

11月はこれ

コロナ禍以前は毎月「棟梁会」という技術についての勉強会がございましたが長らくお休みになっています。そこで、住友不動産大阪事務所で行われているアフターサービス関連の会議に出席し、施工後のお客様の快適さについて学びました。

大工 若林直也

